

岩村清四郎

いわたら
きよしげ

牧師。

明治二十一年一月九日新潟縣生れ、昭和五

十三年四月二十日没（二八六—一九七八）。長兄木村清松の感化により明治

二十七年受洗。同志社神學校卒。アメリカに留學して宗敎敎育を學ぶ。

歸朝後靈南坂敎會副牧師となり、小崎弘道の二女安子（明治二十八年

六月十一日生れ）と結婚して妻の母方の實家岩村家を繼いだ。のち、

わぐみ敎會牧師、わぐみ幼稚園園長、わぐみ女學校校長。

譯著書に、W・H・ブレイク著「コフレール傳」（譯、大正七年十一

月二十五日兵庫・神戸頌榮保母傳習所）、『新島襄言行録』（昭和十

四年十一月二十日三省堂）等。また、妻の安子に『奴隷から大庄司にな

つた人の話』（昭和二年八月十七日昭陽堂書店「聖書物語又庫」）が

ある。